

【島のくらしの情報】**とびしま未来協議会(飛島)**

① 仕事(収入)の状況	<ul style="list-style-type: none">・島の生業は、ほとんどが漁業と観光業(旅館・民宿)であり、通年雇用の場合は介護事業所しかありません。・島の若者たちを中心に地域を活かした新しい産業が作られています。 <p>●お問い合わせ: 酒田市役所移住相談総合窓口 電話0234-26-5768</p>
② 住居の状況 (貸家、空き家など)	<p>アパート等はありませんが、個人契約で一戸建ての空き家を借りることができます。</p> <p>●お問い合わせ: とびしま総合センター 電話0234-95-2001</p>
③ 医療環境の状況	<ul style="list-style-type: none">・現在医師はいませんが、診療所があり、看護師2名が常駐しています。・テレビ診療も行っています。・急患の場合は、ヘリコプター等で本土の総合病院へ搬送されます。 <p>●お問い合わせ: 飛島診療所 Tel0234-95-2021</p>
④ 福祉環境の状況	<ul style="list-style-type: none">・介護事業所が1カ所あり、デイサービスやショートステイなどのサービスを提供しています。・現在入所児童はいませんが、就学前児童を対象とした託児所があります。
⑤ 教育環境の状況	<p>・飛島小中学校(小学生1人、中学生1人)があります。※平成28年度</p>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水道普及率は100%です。 ・トイレはほとんどが簡易水洗の汲取式になっています。 ・ガスはプロパンです。 ・電気は島内にある火力発電所を利用しています。
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期船「とびしま」で75分(1日1便～3便) ・大人片道2,100円・小学生1,050円 ・5月から7月の中旬までの土日は1日2便 7月の中旬から8月中旬までは毎日2便 それ以外の日は1日1便 <p>●お問い合わせ: 定期航路事業所 電話0234-22-3911 (定期船とびしま運行ダイヤhttp://sakata-kankou.com/course/tobishima/ship)</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関はありません。 ・無料で貸し出している観光用自転車が60台あります。
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島内にはスーパー等はありませんが、酒店1軒、薬屋1軒(生活用品も売っています)があります。物価は船代も含まれるため少し高めです。 ※島内では自家用の野菜を作っている人が多く、魚や野菜などは近所でお裾分けや物々交換などを行っています。 ※基本的に、食材は本土のスーパーと契約し、島に送ってもらっています。
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年に夫婦と子供3人の5人家族がIターンで移住し、島内で老人介護サービスの提供を開始しました。同時に島の小学校が再開し、その後中学校も再開しました。 ・近年「緑のふるさと協力隊」やUターンの若者など、数人の若者たちが島に住んで活動をしています。 ・平成26年度は、Iターンの5人(うち小学生1人)が移住しました。

<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飛島の暮らしと仕事ショート・ミドルステイ体験事業 島での暮らしに興味・関心のある方を対象に、飛島の旅館や民宿に滞在しながら島の仕事を体験し、島の人々と交流する移住体験プログラムです。 ※平成28年度は終了しました。
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5年以上暮らす空き家を賃借または無償で利用する移住者に対して、空き家の改修経費の1/2(上限50万円)を補助しています。 ●お問い合わせ:酒田市役所移住相談総合窓口 電話0234-26-5768 ・飛島には3人の「移住定住アドバイザー」が設置されており、島での実際の暮らしと仕事について親切丁寧に説明案内しています。 ●お問い合わせ:とびしま総合センター 電話0234-95-2001
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島には多様な人が関わっています。定住している人、1年間住んでいる人、たまに来る人など、様々な関わり方があります。自分の心地よいかたちで飛島と関わってください。 ・スーパー、コンビニ等はありません。 ・金融機関は郵便局があります。 ・現在、飛島には医師がいない状態です。 ・冬期間は気象条件が厳しく、定期船の欠航率が高くなります。